



豊田小学校だより

令和2年7月28日 第6号

今年度の児童会のテーマと重点

7月9日(木)に放送での児童会総会を行いました。各委員長は放送室から活動計画の提案を行い、3年以上の児童は各教室で提案を聞いていました。事前に質問や要望事項を出していたということで、それに対する回答も放送で行いました。運営委員会から提案された今年度のテーマと重点は次の通りです。



□児童会のテーマ

一人一人の考え 一日一日を大切に みんな一緒に成長できる児童会

□重点

- ①安全第一・・・コロナ対策、けが、病気をしないようルールを守り落ち着いて生活する
- ②できることを見つけて楽しく・・・こんな時だからこそアイデアを出して活動する
- ③あいさつで元気に・・・いつでも誰にでも挨拶をしてパワーを送り合う

今年度は、マスクをしているせいかあいさつがあまりよくない、元気がないと職員の間でも話題になっていました。児童会で重点の一つとして取り上げているので、今後の取り組みに期待しています。

「できることを見つけて」～なかなかいいフレーズだと気に入っています。今年度ならではの重点です。どんな企画が出てくるか楽しみです。「できるのに したくない」ではなく「できるものは やろう」と何でも前向きにとらえる豊田の子どもに育てたいと考えています。

小島慶子さんの事例から

先日新聞やテレビで、元 TBS アナウンサーの小島慶子さんが、自身の発達障害について語っていました。(読売新聞：7月7日「安心の設計」・さくらんぼテレビ：7月19日「テレビ寺子屋」) 要約すると下記のようなことでした。

- ・41歳で発達障害と診断されたが、「もっと早く知りたかった」。
- ・ずっと生きづらさを感じていたが、原因が脳にあることがわかりほっとした。
- ・自分の苦手なことへの対処法がわかり、自分を責めることも少なくなった。
- ・幼いころから問題児扱いされ強い自己嫌悪に悩んだ。適切なケアがあればよかった。
- ・10代では摂食障害、20代では不安障害にも悩まされた。
- ・公表後、自分の言動を障害に結び付けたり、見下す発言を受けたこともあった。
- ・大事なことは、子どもが今、困っているかどうかである。是非、適切な手を差し伸べてほしい。

小島さんの話を聞いていると、周囲の人と一緒に行動がとれなかったり、衝動的に思ったことを口にしてしまってトラブルになったり、周りからどこか浮いているような状態になったりして、とても生きづらさを感じ、日々困っていたという事がわかりました。また、適切な支援を受けてこなかったことによる二次障害にも悩まされてきたことがわかりました。

(※二次障害：発達障害は早期発見と特性に応じたケアを受けることが望ましいが、発見されなかったり見過ごされたりしたまま、失敗を繰り返したり、周囲から孤立したりすることで自信を失い、不安障害やうつ病などで苦しんだり反社会的行動を行ったりすること)

ある文献（『発達障害を見過ごされる子ども、認めない親』幻冬舎新書）によると、「9歳の壁」というものがあり、自我や社会性が育ち始める9歳までに適切な治療とサポートが行われないと、社会性がうまく育たず、他の子と一緒に遊べないとか集団行動ができない、ルールを守れないといった行動を取り、不登校になったり引きこもったりといった二次障害を引き起こすことに結び付くことがあると書いてありました。

お子さんのことを一番真剣に考えているのは保護者の皆さんです。子どもの健やかな成長を願う気持ちを一番持っているのも保護者の皆さんです。子どもたちは親の期待や願いに応えようと一生懸命頑張っています。でも、生きづらさを感じて困っているのも子どもたちです。小島さんの話を聞いたり読んだりして、目の前の子どもが困り感を持っているのであれば、現状を受け入れしっかりと向き合っていくことが大人の役割であるということを感じました。

自転車保険について

「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」により、7月1日から自転車保険の加入が義務になりました。これまでは被害者にならないように安全指導していましたが、これからは加害者としての危険を伴うことも指導する必要があります。

国内の事例としては、自転車で歩行者にぶつかってしまい相手に怪我を負わせたことで、数千万円の損害賠償を請求されたというものもあります。万が一ということもありますので、もし加入していない場合は加入をお勧めします。

詳しくは山形県のホームページをご覧ください。

参考：「山形県 自転車条例」 で検索



学校生活の様子



【こうもり振り降り】



【プロペラ回り】

体育用具室に眠っていた室内用鉄棒を若手職員が引っ張り出し、雨の日もできるようにと学習室に設置しました。

休み時間になると自然に人が集まり、いろいろな技に挑戦しています。アクロバットな技もできる子が増えています。



【図書委員会読み聞かせ】

図書委員会が各教室に出向き電子黒板を使って読み聞かせを行いました



【花き展示】

県産花き需要拡大の一環として、学校にも展示しています



【PTA専門部会・学年部会】

15日（水）に各部会を開き今年度の活動計画を確認しました